

第19号 真庭地域センター通信

【発行】

社会福祉法人 旭川 荘
旭川荘真庭地域センター
〈発行者〉 山内 康雄
〒717-0402 真庭市湯原温泉 442-1
TEL (0867) 62-7701

『第9回 うつぎまつり』

10月5日（土）に「第9回湯原うつぎまつり」が開催しました。今年も真庭市長をはじめ多くのご来賓を賜りました。模擬店、アトラクションにおいても真庭市愛育委員様、旭夢会様、山ちゃん様、真庭市役所音楽クラブ様、ちんどん湯原様等、様々な方にご協力・ご出演いただき大いに盛り上がり、体験ブースは地元の子もたちに大人気で終始笑顔と笑い声で賑わっていました。利用者のステージ発表はダンスグループと歌&演奏グループに分かれて行うことで得意を活かしたステージとなり、3事業合同で行うことでより一層一体感を感じられました。【河島】



ステージ発表のオープニングは“まにがく”の皆さん!!



お茶席（旭夢会）



全員で力を合わせて大成功!! (ダンス・歌・楽器演奏)



やきとりは大人気でした!



曲に合わせて♪ (ちんどん湯原)



体験ブース (ストラックアウト・ワニワニパニックなど)

『グラチア・サマーコンサート』

8月29日(木)にグラチア・アート・プロジェクトの一環で、第8回グラチア音楽賞受賞者でメゾソプラノ歌手の山下牧子さんと、バリトン歌手の小林由樹さんをお迎え「グラチア・サマーコンサート」を開催しました。オペラを始め、聞き馴染みのある曲も披露されました。迫力のある歌声に参加者は心を奪われ、夏の終わりのすてきな時間となりました。【三村】



メゾソプラノ歌手 山下牧子さん



バリトン歌手 小林由樹さん



『成人を祝う会』

11月14日(木)に「成人を祝う会」を開催しました。例年、成人の日のある1月に開催していましたが、感染症の流行や積雪の影響を考慮し、今年度は気候の良い秋に行いました。今年度はさくら(重症心身障害者・児)をご利用の中尾紘之さん、竹田百花さんがめでたく成人を迎えられ、ご家族、来賓の方々を始め、真庭市愛育委員様、センター利用者さんと大勢の方に参加いただき、盛大にお祝いすることができました。これからもセンター全体でお二人を支えていく決意を新たにしました日となりました。おめでとうございます!【三村】



20歳おめでとうございます!!



真庭市愛育委員より花束贈呈

『岡山県社会福祉士会視察研修』

11月10日（日）、真庭市社会福祉協議会の三船会長様など関係者の方々とのご縁から、公益社団法人岡山県社会福祉士会の方々の視察研修の受け入れを行いました。

内容は、ももちゃんプラン推進委員会「つながる」プロジェクト&公益事業開発委員会コラボ企画として、『愛育委員発祥の地域・施設のつながりを学ぼう〜』と題した視察研修と会員交流会でした。この企画の実現には、岡山県社会福祉士会会員でもある寺坂様（社会福祉法人津山みのり学園）に尽力をいただきました。あわせて、日頃から当センターを支えていただいている真庭市愛育委員会の杉本会長様にも講演をいただくなど、大変お世話になりました。

当センターの職員として、旭川荘と真庭・愛育委員の皆さまとの歴史を学んできておりましたが、改めて、真庭市、旭川荘そして愛育委員の歴史とつながりについて、学びなおす機会をいただきました。

当日は、岡山県内各地より、岡山県社会福祉士会会員の皆様にご参加いただき、有意義で貴重な時間を共有させていただけたことに、感謝申し上げます。【山内】



旭川荘真庭地域センター 安東保夫顧問



真庭市愛育委員会 杉本喜美恵会長



『防災訓練』

11月18日（月）、真庭消防署 湯原分署の隊員さんが見守る中、秋の防災訓練を行いました。当日は小雨が降る中での訓練となりましたが、利用者さんも職員も真剣に訓練に臨みました。避難訓練の後は消防隊員の方から消火器の使い方を教わり、実際に水消火器を使用して模擬消火を行いました。今回は利用者さんを含め職員も効率的な消火の方法、消火時の注意点を学びました。訓練後には消防隊員の皆さんから総評をいただき、日ごろからの備え・訓練の大切さを改めて感じました。【河内】



『職員研修』



11月23日(土)、全職員を対象とした研修会を行いました。午前は「人権に関する研修」、午後は「感染症についての予防と訓練の実技演習」、また、「意思決定支援」・「合理的配慮」についてのグループワークを行うなど1日を通して3部構成の研修を設けました。

午前の研修では、岡山県社会福祉士会理事・岡山県障害者権利擁護センター運営委員の寺坂弘昭氏を講師に招き、「あいさつ研修会」、「合理的配慮」などについて講話をして頂き、自分たちの日々の支援を振り返ることができました。研修の中では、ネガティブな言葉をポジティブな視点で捉える、リフレーミング研修も取り入れ、行動の背景にあるポジティブな部分に注目できる力や行動の意味を理解し、質の高い円滑な支援につなげていく視点についても学びました。これからも利用者の皆さんに適切なサポートができるよう努めていきたいと思っております。【山口】

『クリスマス会』

12月20日(金)に3事業合同でクリスマス会を行いました。クリスマスに関する〇×クイズやシングルベルのダンスを楽しみ、大いに盛り上がりました。サンタクロースも登場し、皆さんの笑顔もたくさん溢れる素敵なクリスマスのひと時となりました。【三村】



編 集 後 記

新しい年を迎え、真庭地域センターのある湯原もようやくいつもの冬らしく、雪が降ることが多くなってきました。今年度も残り2か月余り。行事や研修を通じて、ご家族やボランティア、地域の皆様、講師の方々には大変お世話になりました。たくさんの方々に支えられて真庭地域センターは成り立っていると感じています。そんな、皆様との繋がりもこの広報誌を通じて発信していけたらと思います。【三村】

ありがとうございます

【ボランティア】

真庭市愛育委員 様	6名
真庭市役所音楽クラブ 様	17名
ちんどん湯原 様	5名
旭夢会 様	11名
旭川荘 真庭地域センター 家族会 様	

